

ash

## Design & Craft Fair 13

2020 年 11 月 21 日 (土) ~ 12 月 6 日 (日)

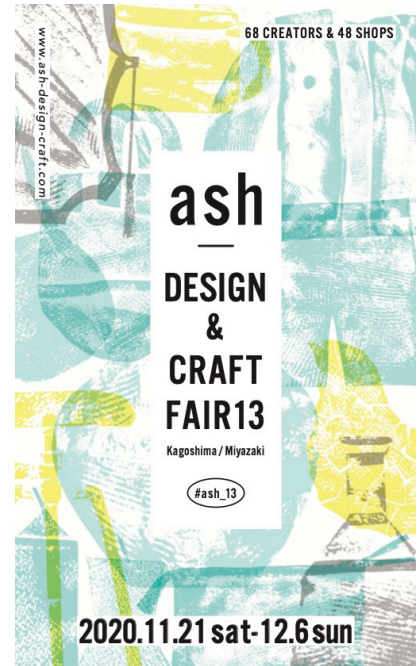
鹿児島県/宮崎県

<https://ash-design-craft.com/>

今秋で 13 回目となる『ash Design & Craft Fair』。

例年より 7 日間拡大し、鹿児島・宮崎で

全 48 会場、68 組と過去最大の参加者数が参加します！



作り手やプロダクト/作品との出会いを求めて参加店舗を訪ね、《町歩き》を楽しむ南九州最大級のデザインフェア《ash Design & Craft Fair》。今年は 7 日間拡大し、11 月 21 日 (土) ~ 12 月 6 日 (日) の 16 日間にわたって開催します。陶芸や木工、アクセサリーやイラストなど多ジャンルの《作り手》と、ショップやカフェ、商業施設やホテルの《会場》が参加するこのフェアは、年を重ねるごとに参加者も増え、地域も拡大。県内各所で配布している参加店舗/作家を網羅した公式パンフレットを片手に町を巡る秋の過ごし方を広くみなさまにご提案しています。

### ＼ 今年のポイント ／

- [1] 観光庁の協力により、**ナイター営業「ash13 NIGHT OUT」**を鹿児島市内 **7 箇所**で開催。11 月 21 日、28 日、12 月 5 日の 3 日間は 21:00 まで店舗をオープンし、秋から冬にかけて涼やかな空気の夜に、人々を町へと誘います。

参加店舗：OWL（鹿児島市東千石町 14-16）／貴茶（鹿児島市高麗町 10-1 ヒルズ高麗本通）

SUNNY DAYS COFFEE（鹿児島市新屋敷町 4-22 新小島ビル 1F）

LAGBAG MUSIC TOGO（鹿児島市新屋敷町 26-23）／RHYTHMOS（鹿児島市照国町 18-7）

たんすの肥やし（鹿児島市上谷口 3395-4）／aview Café & Flowers（鹿児島市宇宿 5-13）

- [2] 天文館地区と鹿児島中央駅地区に**インフォメーションブース**を設置。

**無印良品／Open MUJI**（鹿児島市呉服町 6-5 マルヤガーデンズ）

町巡りに人気のスタンプラリーの拠点を設置し、プレゼントを展示。ash Design & Craft Fair 参加店舗を 5 つ以上訪れ、スタンプを獲得するとプレゼントの応募が可能に。町歩きをさらに楽しむきっかけを作ります。

**JOURNAL STANDARD**（鹿児島市中央町 1-1 アミュプラザ鹿児島プレミアム館 2 階）

フェアカタログから飛び出してきたようなポップアップブースをショップファサードを贅沢に配置。町歩きに出かける方々に情報提供を行います。

- [3] 昨年から引き続き**都城市・宮崎市からも 7 店舗（前年比+2）**参加。地域を拡大して作り手と店舗がつながっていきます。

- [4] 多様な作り手の想いが集結する本フェア。今年参加の作家の中から 4 名の工房を訪れてその制作の背景を取材し、パンフレットに掲載。**個性豊かな作り手の魅力**をご紹介します。

- [5] 〈町巡り〉をさらに楽しむ**飲食店情報が今年も充実**。ニューオープン注目のお店もパンフレットでご紹介しています。

2020 年春からの新型コロナウイルス感染症でイベントやショップなど**経済的な課題を抱える中で、地域の店舗やクリエイターが手を取り合って行う ash Design & Craft Fair**です。お客様には秋の風景を楽しみながら、会場から会場へ、また、町から町へと移動し、地域の豊かな《商い》や《作り手》をお楽しみいただけます。現状を打破すべく尽力する、参加店舗とクリエイターのご取材を、何卒ご検討をお願いいたします。

# ash Design & Craft fair 13 (アッシュ デザイン アンド クラフト フェア 13)

<https://ash-design-craft.com/13/>

11月21日(土)～12月6日(日) 計16日間

会場：鹿児島・宮崎県内各所(48店舗予定)

#ash\_13 オープニングパーティ 11月20日(金) 18:00～21:30 マルヤガーデンズ(屋上テラス BLOOM /鹿児島市呉服町)  
1,500円/1ドリンク付き

## 1. トークイベント「Talk about Arts and Crafts」

出演：井出幸亮(『Subsequence』編集長)、軸原ユウスケ(『世界の民芸玩具』企画・デザイン)

聞き手：馬場拓見(OWL)、クロユカ(BAGN)

### プロフィール：

井出幸亮

1975年大阪府生れ。古今東西のアーツ&クラフツを扱う雑誌『Subsequence』(cubism inc.)編集長。雑誌『POPEYE』『BRUTUS』(ともにマガジンハウス)ほか、さまざまな媒体で編集・執筆活動中。主な編集仕事に『ミヒャエル・エンデが教えてくれたこと』(新潮社)、『ズームイン! 服』(坂口恭平著、マガジンハウス)、『細野観光 1969-2019 細野晴臣デビュー50周年記念展オフィシャルカタログ』(朝日新聞社)など。『「生活工芸」の時代』『工芸批評』(ともに新潮社)などで工芸文化についての論考を執筆。

軸原ユウスケ

岡山を拠点に活動するデザインユニット「COCHAE(コチャエ)」のメンバー。こけしや郷土玩具に興味を持つ。著書に『アウト・オブ・民藝』(誠光社/中村裕太と共著)など。ドンタク玩具社としても活動している。  
<http://www.cochae.com/>

## 2. シルクスクリーンセッション 1,000円

ashに参加作家たちによるシルクスクリーンワークショップを開催! Tシャツや布トートなど、手持ちのプリントベースの持ち込みも可能です。

## 3. DJ LIVE Music by 川辺ヒロシ 20:00～

TOKYO No.1 SOUL SETの屋台骨を支えるトラックメイカー、そのバックグラウンドに不可欠なクラブDJとしての長いキャリアの中で、数多くの伝説的なパーティのフロアへ召喚。ash Design & Craft Fair会期の幕開けを祝うリミックスをお楽しみいただけます。

主催：ash Satsuma Design & Craft Fair 実行委員会 協力：観光庁 実行委員長：馬場拓見(OWL)

たくさんの人が住む場所が豊かな町だと言われても、  
それはなんだかしっくりこない。  
たぶん街の豊かさを創るのは、そこに転がる小商い。  
酒場や喫茶店といった外に開かれた場所のこと。

今年、ぼくらを取り巻く状況は、ずいぶん変わってしまったけれど、  
それぞれのペースで、また少しずつ。

自立した作り手と、賛同する店舗によるプレゼンテーション。  
第13回目となる「ash Design&Craft Fair」を開催します。  
さあ冊子(とスマホ)を片手に、また町を巡ろう。

ash Satsuma Design & Craft Fair 実行委員長  
馬場拓見(OWL)

